

# ブレイヴキングス刈谷

## 2025-26 LEAGUE H PLAYOFFS 優勝

全26試合のレギュラーシーズンでリーグ最多の25勝を記録し、1位でプレーオフに臨んだ市ホームタウンパートナーのブレイヴキングス刈谷。7シーズンぶり2度目の優勝で王座に振り返り、レギュラーシーズン1位とプレーオフ優勝でチーム史上初の完全優勝を果たしました。  
問 スポーツ課(☎63-6040)



### キャプテン・渡部選手インタビュー

ー優勝した瞬間の気持ちを教えてください。  
試合終了のブザーが鳴った瞬間は、放心状態で優勝した実感が湧きませんでした。チームの皆と抱き合ったり、ファンの皆さんが喜んでくれている姿を見たりして、「やり遂げたんだ」と達成感を感じました。

ーチームの強みは。

ゴールキーパーを含めたディフェンスが武器だと思っています。強みをより強力なものにするため、今シーズンはチームとしてコミュニケーションをすごく大事にやってきました。オフェンスでもディフェンスでも、それぞれがやりたいことを話し合い、連携を強めていったことが、練習の強度を上げ、より良いオフェンス、より良いディフェンスにつながっていったと思います。

ーキャプテンとしてプレーオフで心掛けていたことは。

プレーオフで戦うにあたって、「自分たちの手でつかんだものを楽しまないもったいない、緊張している暇なんかないからとにかく楽しもう」と選手たちに声を掛けました。試合中は、途中出場する選手が普段通りのプレーを発揮できるような声掛けを意識していました。

ー来シーズンの目標は。

今シーズンはレギュラーシーズンで1敗してしまったため、来シーズンは無敗でレギュラーシーズンを1位通過し、チームとして初のプレーオフ2連覇を目指して頑張りたいです。

ー市民へのメッセージ

今シーズンもたくさんの応援をありがとうございました。皆さんのおかげで普段以上の力を発揮することができ、優勝を成し遂げることができました。ホームゲームでは、会場を真っ赤に染めてブレイヴキングス刈谷の雰囲気を作っていただし、ホームゲーム無敗も達成できました。来シーズンもさらに熱狂できる空間で共に戦いましょう！

### タイトル受賞者

#23



**吉野 樹 選手**  
プレーオフ 最高殊勲選手賞

ー優勝した瞬間の気持ちを教えてください。

今までの苦労や、悔しかった思いを忘れるくらいの興奮と感動で、全てが報われた思いでした。チームメイトやファンの皆さんからたくさんのメッセージをいただいたり、会社でも職場の皆さんに会うたびに「おめでとう」と声をかけていただいたりして、優勝したと実感が湧きました。

ー最高殊勲選手賞に選出されたときの気持ちを教えてください。

今までのレギュラーシーズン表彰では、同じポジションのヨアン・バラスケス選手(豊田合成ブルーファルコン名古屋)がベストセブンを獲得し、今年はアンドレ・ゴメス選手が選ばれていて、自分はずっと賞を取れずにいましたが、ようやく認めてもらえて、本当にうれしい気持ちでした。

ー来シーズンの目標は。

リーグHのプレーオフで2連覇したいです。チームとしても、自分のキャリアにおいても、連覇を成し遂げることがないので達成したいです。

ー市民へのメッセージ

いつも応援ありがとうございます。皆さんの応援や温かい言葉にパワーをもらっています。ハンドボールは一度見たら絶対に面白いスポーツだと思うので、もっと多くの人に見てもらいたいです。友人などをどんどん巻き込んで、一緒にハンドボールを盛り上げていきましょう！

#27



**アンドレ・ゴメス 選手**  
レギュラーシーズン  
年間最優秀選手賞  
ベストセブン(レフトバック)  
シュート率賞

#20



**渡部 仁 選手**  
レギュラーシーズン  
ベストセブン(ライトバック)

#8



**富永 聖也 選手**  
レギュラーシーズン  
ベストディフェンダー賞



優勝報告の表彰訪問(左から門山チームディレクター、渡部選手、スポーツ統括部北河部長)

